

特定非営利活動法人都岐沙羅パートナーズセンター

平成 29 年度事業報告及び決算

I 平成 29 年度事業報告

【特定非営利活動に係る事業】

1. 住民活動支援事業

1-1 住民活動支援窓口の開設（自主事業）

事業区分：自主事業

実施期間：平成 29 年 7 月～平成 30 月 6 月

内 容：岩船地域内における住民活動に関する各種支援（相談・仲介・情報提供等）窓口の開設。

【実施概要】 朝日道の駅みどりの里内にある「グリーン・ツーリズム推進施設（旧バイオテクノロジー研究施設）」にて、活動相談、情報提供、会議室の貸し出し、各種問合せ対応などの住民活動支援を実施。

【実績】 1 年間の利用件数は 633 件(前年比 215 件減)、利用者数 1,057 人(同 12 人減)であった。利用者数は前年並みであったものの、利用件数が大きく減少した。

※過去との比較のため旧事業年度（4 月～翌年 3 月）で集計・比較

【所見】 利用件数が大きく減少した要因としては、

- ① E メール・電話等による問合せ・相談の増加
- ② おしゃべり cafe などの交流機会の増加・多様化の影響を受けた減少
- ③ インターネットの普及に伴い、来訪による情報収集が減少

という 3 つが挙げられる。

要因②に示したとおり、現在、地域内では多様な団体が各地で交流機会を設けている。こうした場に参加する方が増え、この中で自然に相談・情報収集が行われるようになったため、わざわざ都岐沙羅パートナーズセンターに来訪しての相談・情報収集が減少したと思われる。利用件数の減少はある意味、「地域力の向上」の証だと受けとめている。

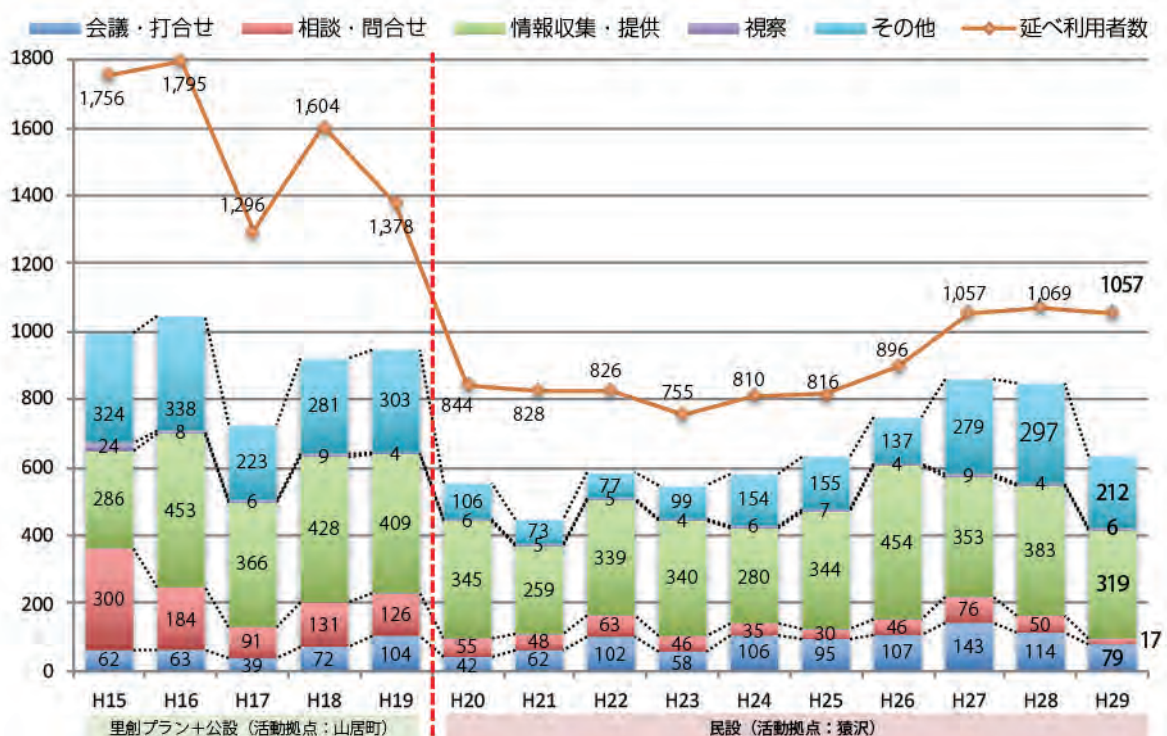


図 都岐沙羅パートナーズセンター利用件数・人数の推移

1-2 街なか拠点の運営協力（自主事業）

【事業期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月

【実施概要】 (株) 富樫工務所との協働により、村上市鍛冶町にあるモデルハウス「木くばりの家」を、市民団体が気軽に利用できる活動スペースとして提供する仕組みを構築。

両者間で「賃借料は無償」「光熱費は実費負担」「(株) 富樫工務所の業務(モデルハウスの見学)に支障が無ければいつでも使用可(原則 8～21 時)」「住民活動支援及び各種イベントでの利用」という内容で協定を締結。利用の受付・鍵の管理は、都岐沙羅パートナーズセンターが担当。

【実績】

	H26	H27	H28	H29
利用者数 (人)	817	1,874	1,875	1,887
利用団体数 (団体)	6	15	11	18
利用回数 (回)	67	130	119	130
(利用目的) コミュニティスペース	19	37	36	29
各種教室	12	22	29	27
イベント開催	7	36	34	37
会議	4	12	16	33
サークルでの活用	2	7	1	3
視察対応	2	0	2	1
その他	21	16	1	0

【所見】 前年度と同水準の利用があり、気軽に利用できるコミュニティスペースとして定着している。

1-3 村上市若者チャレンジ応援プロジェクト（委託事業：村上市）

【事業期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月

【事業概要】 村上市に在住・在勤する若者の集う場づくりをすることで、若者が語り合い、交流し、仲間づくりをする機会を創出し、若者の交流、人材育成、婚姻や定住の促進を目指すために、以下の事業を実施。

▷おしゃべり Cafe（テーマ設定：無）：5 回開催

▷マジ Cafe（テーマ設定：有）：4 回開催

▷スキルアップ Cafe（テーマ設定：有）：3 回開催

▷チャレンジプロジェクト：3 事業／6 プログラム実施

【実績】 おしゃべり Cafe：参加者延べ 192 人（純利用者数：73 人）

チャレンジプロジェクト：参加者延べ 80 人

【所 見】 4年目を迎え、大きく参加者層が変化してきた。これまで参加していたメンバーのほとんどが卒業し、新たな参加者層へと入れ替わりが見られた1年だった。

参加者層をさらに広げるために新たな企画であるマジCafeとスキルアップCafeを行い、居場所化傾向が見られたおしゃべりCafeについては大幅に回数を減らして開催した。

また時間帯についても夜開催に変更したため、子ども連れの参加者が減り、逆に独身男女が増え、おしゃべりCafeの雰囲気以前とは異なるものになった。

昨年度と同様のおしゃべりCafeを求める声は多いものの、新たな可能性を探る大事な1年となった。



2. コミュニティビジネス支援

29年度においては、特に実施せず。

3. 地域ツーリズムの開発・プロモーション

3-1 村上地域グリーン・ツーリズム協議会事務局の運営（事業協力）

朝日みどりの里にある朝日グリーン・ツーリズム推進施設（旧バイオテクノロジー研究施設）にて、官民協働で設立した「村上地域グリーン・ツーリズム協議会」の事務局を運営。各種会議の連絡調整・対外的な連絡窓口を担当。

（内容） 総会・幹事会等の運営、協議会の事務・経理作業
朝日グリーン・ツーリズム推進施設の管理

3-2 村上グリーン・ツーリズム協議会事業の実施（事業協力）

村上地域グリーン・ツーリズム協議会の平成 29 年度事業について、全事業の企画・調整・コーディネートを担当。

【実施期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月

【実施概要】 体験受け入れの研修会等の開催、首都圏から村上地域へ誘客をはかるため首都圏でのイベントを定期的で開催。また、インバウンドのモニターツアーも開催した。

▷地域での体験研修 : 1 回
▷ツアー組み立て等研修会 : 3 回
▷首都圏 PR イベント : 5 回
▷地域内での誘客イベント : 1 回
▷モニターツアー : 4 回（インバウンドツアー：3 回）

【実績】 モニターツアー参加者：39 名

【所見】 今年度は 2 日間のインバウンドモニターツアー受け入れた。受け入れ側もそれほどの苦労はなかったようだった。今後も受け入れ体制を整え誘致活動を行ってツアー受け入れ数を増やしていく必要がある。
次年度は、首都圏での連携団体と連携しツアー造成をはかることを具体的に話し合われたので是非実行に移したい。



3-3 朝日まほろば夢農園管理事業（委託事業：村上市／朝日まほろば夢農園管理組合）

都市住民との交流促進を目的に、村上市が朝日みどりの里内に開設した貸し農園（クラインガルテン）について、その管理運営を支援。

【実施期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月

【実施概要】 ①農園の利用者及び組合員への広報業務

→夢農園プレス（11 回発行）／ホームページの更新

②農園利用者及び組合員の交流企画

→年 4 回の交流イベントを企画・コーディネート

（7 月：納涼祭／ 11 月：収穫祭／ 3 月：料理講習会／ 4 月：開園式）

③栽培講習会の開催

→年 1 回の講習会の企画・コーディネート（4 月：春栽培講習会）

④組合員の視察研修のコーディネート

⑤夢農園事務局業務（窓口・経理・イベント業務）

【実績】 夢農園年間利用者数：のべ 318 人

交流イベント参加者数：のべ 95 人

【所見】 スタートから 7 年が経過し、都市農村交流事業として完全に定着している。その一方で、空き区画や管理組合員の固定化などの課題も浮き彫りになり始めており、事業の枠組みからのリニューアルが必要になってきている。



3-4 関川村・散策ガイドブック作成業務（委託事業：関川村観光協会／米沢街道地域づくり検討会）

【事業期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月

【実施概要】 関川村を訪れる観光客の満足度を向上させるため、観光地の場所や解説を掲載した観光ガイドブック 3 号の作成。今回は、歴史・史跡を中心に構成することとし、原稿作成・編集デザイン・写真撮影を担当。

【実績】 原稿はほぼ完成したが、内容の校正作業に時間が掛かったため、2018 年度も継続実施となった（8 月上旬に印刷・納品予定）

4. 地域づくり事業のコーディネート

4-1 学校と地域を結ぶオープンセッション（事業協力：村上市教育委員会）

【事業期間】 平成 29 年 7～8 月

【実施概要】 子供たちに郷土への愛着と誇りをはぐくみ、生きる力を育成していくために、学校、行政、地域の関係者が一同に集まり緊密な関係をつくり、「地域の子供達を地域のみんなで育てる教育活動の推進」の具体的な取組や活動を考える場と企画・実施。

開催日時 平成 29 年 8 月 2 日（水）

会 場 村上市総合文化会館・全館

内 容 ①子どもあそびひろば：小学生向け体験コーナー

②学校、地域団体、社会教育団体各方面からの活動事例発表

③学校関係者と地域団体の交流会（地域団体紹介、ブース訪問）

【実績】 子どもあそびひろば：参加者 78 名

オープンセッション：130 名

教職員 41 名／保護者・PTA 8 名／地域コーディネーター 16 名／

その他学校時関係者 35 名／地域団体 20 団体（30 名）

【所見】 むらかみ郷育の理解も進み地域ごとに特色ある活動がなされている。その中で 12 回目を迎える今回のオープンセッションの事例発表では、まちづくり協議会と学校の関わりについて学校教員、行政、まちづくり協議会の各視点からの発表が行われた。その中でまちづくり協議会からの提案でなく、学校（小学生）からの働きかけで協議会が事業展開したという事例発表があり、今後の郷育の方向性について再考する機会となった。

子供の遊びの広場は 78 名の参加がありスタッフの数を考えるとこれ以上の受入ができないので、今後の事業企画を考える必要があると思われる。

情報交換会は新しい団体も加わり、先生も転勤等で変わって行くので、今後も活動を継続していく必要性を感じる。



4-2 青少年森林林業体験塾・企画運営（委託事業：新潟北部地域林業振興協議会）

【事業期間】 平成 29 年 4 月～平成 29 年 10 月／平成 30 年 4 月～6 月

【実施概要】 林業に関心を持ってもらい、林業の就業者を増やすため、高校生・大学生を対象とした 1 泊 2 日林業体験合宿を実施。

開催日時 平成 28 年 8 月 9 日（木）～10 日（金）

内 容 森林に関する講義や間伐体験、高性能林業機械作業体験、製材工場見学等、普段目にする機会のない現場で林業を体感してもらえるプログラムを多数実施。

- 【実績】 参加者 17 名
【所見】 製材工場見学、高性能林業機械の作業体験や先輩からの体験談など、様々な林業の現場を巡ることができた。参加者は 17 名のうち女性が 5 名。東京からの参加者もあり、関心の広がりを感じられた。実際に就職へつながった学生も 1 名おり、林業就業において実際に体験する機会の提供が重要であることを実感できた。



4-3 村上市いわふね林業塾（委託事業：新潟北部地域林業振興協議会）

- 【実施期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 1 月
【事業概要】 林業の魅力を体感してもらうために川上から川下までの林業を伝えると共に、林業や木材、森林と関わるライフスタイルを提案するための体験プログラムを企画・実施。
【実績】 平成 29 年 10 月 28 日 大人向けの中級編（16 名参加）
平成 29 年 11 月 12 日 子ども向けの初級編（14 家族 37 名参加）
【所見】 林業の現場での作業体験や製材工場の見学、木工体験など、実際に木に触れながら林業について学ぶイベントが開催できた。大人向けイベントに関しては、半数が市外からの参加者で村上の林業 PR にもつながった。子ども向けイベントは村上市内の家族が多数参加し、子どもたちが林業について楽しく学べる機会となった。



4-4 いわふねの森啓発促進事業（委託事業：岩船・村上緑化推進連絡会議）

県北地域林業成長産業化地域構想策定業務（委託事業：新潟北部地域森林整備加速化・林業再生事業推進部会）

【実施期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 3 月

【事業概要】 ①いわふねの森啓発促進事業

林業の担い手確保のため、学生や若者へ向け村上岩船地域の林業 PR 用の DVD の作成。

②県北地域林業成長産業化地域構想策定業務

県北地域林業成長産業化地域構想の策定に係る業務（事務局一員としての会議出席／構想案の作成等）を実施。

【所 見】 ①林業の中でも素材生産の部分にスポットを当てて、林業に就いている地元出身の若者、I ターンの若者、女性、ベテラン男性のインタビューをまじえながら、林業の仕事の流れと魅力が分かるような映像を制作した。Youtube の新潟県公式チャンネルにも掲載され、若者の目にふれやすい環境を設けた。

②川上から川下まで、地域内の業者・団体が一堂に介し、課題や今後について話し合う機会を設けることができた。担い手育成のため学校や教育団体と連携した林業教育、木育の充実や、この地域で木材の出口となっている建築関係、また流通の部分で運搬業者と検討が薄いことなど課題も明らかになり、今後の地域の林業を地域全体として考える必要性を再認識した。



4-5 地域人材育成業務（委託事業：村上市）

【事業期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月

【内 容】 ①協働情報誌「むらかみ元気マガジン」の作成（年 2 回）

②村上市内 17 まちづくり協議会の平成 28 年度の活動状況を分析し、レポートを作成。

③まちづくり協議会を対象にした地域づくりに関する講座及び研修会等の実施。

【実施概要】 ①平成 29 年 9 月・平成 30 年 3 月に「むらかみ元気マガジン」を発行。

② 28 年度の各まちづくり協議会活動を整理・分析し、レポートを作成。

③各まちづくり協議会の意向を踏まえて研修会等を実施。

【実 績】 研修会等の開催：計 15 回（村上 5 回／神林 9 回／朝日 1 回）

住民アンケート実施のサポート（6 協議会）

集落単位での人口構成データの提供（1 協議会）

- 【所 見】 地域づくり計画の見直しに合わせて、中学生以上の全住民アンケート調査を6協議会が実施。住民ニーズの可視化とそこからの対話を通じて、課題解決型事業へのシフトチェンジが少しずつ動き出した。
- 特定課題（買物支援・地域交通など）に対する情報を求める声が日に日に高まってきていることから、今後、実践者や専門家を招いた勉強会等を開催し、具体的な取り組みを加速させる支援が必要である。



4-6 村上市地域おこし協力隊募集業務（委託事業：村上市）

【事業期間】 平成 29 年 5 月～平成 30 年 3 月

【事業概要】 受入れ希望地域の発掘、受入れ体制に関する支援、協力隊の募集選考に関する支援を実施。

【実 績】 各支所自治振興室と導入地域についての協議：8 回
事業説明会：1 会場（朝日地区）
配置されている協力隊のヒアリング：1 回
募集チラシ作成・配布：5 種類／16 カ所にて配布
合同説明会参加：2 回（表参道ネスパス、東京ビックサイト）
インターンシップ受入支援
▷最終募集数：8 名
▷一次書類選考通過者：13 名
▷最終面接者 11 名（応募重複含）2 名辞退
▷最終採用決定 6 名

【所 見】 各支所と協議した結果、山北地区、朝日地区からの要望が上がり 8 名の募集となった。他の支所は、「まだ必要ない」「集落支援員で対応する」などの意見が出されていた。要望が上がった支所でも、集落単位での配置、政策的に配置するとの意見など、いろいろな要望が上がった。

今年度の協力隊採用で、村上市全体で 10 名の協力隊となり、今後この数を維持していくのか、それとも増員するかも含め市の方向性を検討して行く必要があるのではと考える。



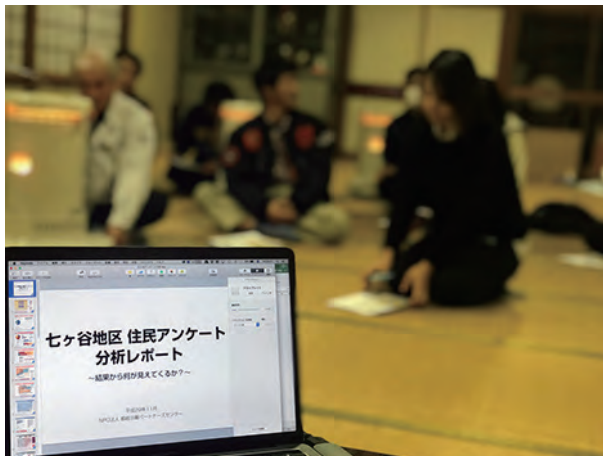
4-7 関川村住民アンケート集計分析及び意見交換会（委託事業：関川村）

【事業期間】 平成 29 年 7 月～ 12 月

【事業概要】 関川村 2 地区で実施する中学生以上の全住民アンケート調査について、そのデータ入力・集計・分析を行うと共に、1 地区での結果報告会&意見交換会を実施する。

【実績】 2 地区（霧出・七ヶ谷）の集計総数 935（霧出 637 / 七ヶ谷 298）
結果報告会の開催（1 回 / 七ヶ谷地区 / 参加者 20 名）
※霧出地区は 4-8 の事業で実施

【所見】 漠然としていた住民意識がアンケート調査によって数値化され、住民自治の進化の必要性を実感する貴重な機会となった。
七ヶ谷地区に関しては、アンケート調査後の動きが鈍いことから、役場と協働して具体的なアクションを促すことが引き続き必要である。



4-8 地域の話し合い促進事業（委託事業：新潟県地域政策課）

【実施期間】 平成 29 年 7 月～平成 30 年 3 月

【実施概要】 新潟県が実施する「地域の話し合い促進事業」の採択を受け、関川村霧出地区における住民同士の話し合いの場の企画運営。

【実績】 4-7 で実施した住民アンケートの結果の報告会（男女別に各 1 回）と、地区全体での意見交換会（1 回）を実施。（計 3 回で延べ 64 名参加）

- 【所 見】 アンケート結果をもとに男女別に報告&意見交換会を開催し、その上で地区の将来を考える意見交換を開催したところ、男女ともに幅広い年代層の参加が得られた。そして、すぐにでも実行できそうな具体的なアイデアがいくつも出され、住民自らが主体的に動こうという機運はかなり高まった。こうした機運の高まりを逃すことなく、次の展開（具体的なアクション）につなげていくためにも、継続的なサポートが不可欠である。



4-9 総合学習支援（事業協力：村上中等教育学校）

- 【事業期間】 平成 29 年 7 月～平成 29 年 10 月／平成 30 年 4 月～6 月
- 【内 容】 村上中等教育学校 5 年生（高校 2 年生に相当）の総合学習において、地域と連携した授業を実施したいという学校側の要望を受け、授業を企画・実施。
- 【実施概要】 各分野で地域を元気にする人たち 6 名に協力を依頼し、生徒自らがインタビューや取材を行いながら、「地域の人たちの仕事への思い」を伝えるイメージポスター及び PR 動画を作成する授業を全 5 回実施。
- 【所 見】 一連の授業を通じて、生徒達の地域を見る目・見方が大きく変化した。今年度で 4 年目となり着実に定着。学校・地域側ともに大変好評である。5 年目となる H30 も既に動き出している。



4-10 地域まちづくり組織・活動発表会（自主事業）

- 【事業期間】 平成 29 年 12 月～平成 30 年 2 月
- 【実施概要】 村上市内 17 のまちづくり協議会関係者が一堂に会し、自慢大会形式でお互いの取り組みから学び合う交流・意見交換会を開催。
- 【実 績】 日 時：平成 30 年 2 月 17 日（土）
会 場：村上市総合文化会館・公民館ホール

参加者：150名

内 容：8つの協議会から各々の取り組みを発表してもらい、その内容を会場参加型で深掘り。後半は参加者同士でワールドカフェ形式で意見交換を実施。

【所 見】 第2回となる自慢大会は、村上市が共催する形で開催。ほぼすべてのまちづくり協議会が参加し、大変盛況・好評であった。（今後も定期開催予定）
なお、市主催、関川村も含めた村上地域全体での開催となるよう、関係機関と引き続き協議していく予定。



5. 商品開発・販路開拓支援

29年度においては、特に動きなし。

6. 情報受発信事業

6-1 インターネットによる情報発信（自主事業）

● ブログ（つきさらの元気ななかまたち（<http://blog.canpan.info/tsukisara/>））

記事更新：50件（月平均4件）

訪問者数：5,594人

ページビュー：47,570件

● SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）

<都岐沙羅パートナーズセンターのfacebookページ>

いいね！件数 872件（前年比+92件）

<おしゃべりC a f eのfacebookページ> ※平成26年12月3日より運用開始

いいね！件数 317件（前年比+29件）

<おしゃべりC a f eのTwitterアカウント> ※平成26年12月3日より運用開始

フォロワー数 464件（前年比+60件）

<おしゃべりC a f eのLINEアカウント> ※平成27年3月3日より運用開始

友達数 71人（前年比+14人）

7. 講師派遣・視察受入

1) 視察受入 (9件)

29年度の視察等の受入実績

	受入日	訪問者	人数	備考
1	H29/08/24	高崎経済大学	4	ヒアリング
2	H29/09/11	法政大学・岡崎ゼミ	10	視察
3	H29/09/21	地域再生研究センター	1	ヒアリング
4	H29/10/06	長岡市コミュニティセンター館長・役員	40	視察研修
5	H29/11/14	農水省	2	ヒアリング
6	H29/12/07	高崎経済大学	5	ヒアリング
7	H30/01/24	岩手県紫波町	5	視察
8	H30/05/14	十日町市集落支援員	5	視察
9	H30/06/13	ながはま市民活動センター (滋賀県長浜市)	5	視察

2) 講師派遣 (51件)

29年度の団体としての講師派遣実績

	派遣日	派遣内容	派遣者
1	H29.07.05	敬和学園大学・講義	斎藤
2	H29.07.14	中津江むらづくり会議@大分県日田市・講師	斎藤
3	H29.07.18	新潟県商工会連合会青年同友会・講演	鈴木、能登谷
4	H29.07.20	職員研修/市民協働研修@兵庫県豊岡市・講師	斎藤
5	H29.08.03	荒川地区小中学校教育研究協議会・講演	大滝
6	H29.08.04	中津江むらづくり会議@大分県日田市・講師	斎藤
7	H29.09.04	内閣府・子ども若者支援関東甲信越静ブロック研修会・コーディネーター	能登谷
8	H29.09.08	上津江まちづくり会議@大分県日田市・講師	斎藤
9	H29.09.09	大分県日田市大山地区・講演	斎藤
10	H29.09.13	大分県日田市前津江地区・講演	斎藤
11	H29.09.14	大分県日田市天瀬地区・講演	斎藤
12	H29.11.13	上津江まちづくり会議@大分県日田市・講師	斎藤
13	H29.11.17	たかねまちづくり協議会研修会・講師	能登谷
14	H29.11.18	山の暮らし再生機構・さんびズ@長岡市・講師	斎藤
15	H29.11.19	地域まちづくり人材育成講座@札幌市・講師	斎藤
16	H29.11.30	地域課題解決人材育成講座@岩手県奥州市・講師	斎藤
17	H29.12.01	地域課題解決人材育成講座@岩手県奥州市・講師	斎藤
18	H29.12.01	地域活動員研修会@岩手県奥州市・講師	斎藤
19	H29.12.09	地域課題解決人材育成講座@岩手県雫石市・講師	斎藤
20	H29.12.12	地域づくりコーディネーター養成講座@青森県三八地域・講師	斎藤
21	H29.12.15	内閣府・小さな拠点・地域運営組織ブロック研修@東京・講演	斎藤
22	H29.12.17	きらり斎川笑アップ塾@宮城県白石市・講師	斎藤
23	H29.12.18	幹部職員研修@岩手県紫波町・講師	斎藤
24	H29.12.19	地域づくりコーディネーター養成講座@青森県三八地域・講師	斎藤
25	H30.01.13	小規模多機能自治セミナー@宮城県仙台市・講師	斎藤
26	H30.01.14	小規模多機能自治セミナー@宮城県仙台市・講師	斎藤
27	H30.01.16	内閣府・小さな拠点・地域運営組織全国フォーラム@東京・講師	斎藤
28	H30.01.20	たかねまちづくり協議会研修会・講師	能登谷
29	H30.01.27	きらり斎川笑アップ塾@宮城県白石市・講師	斎藤
30	H30.01.31	内閣府・小さな拠点・地域運営組織ブロック研修@大阪・講演	斎藤
31	H30.02.02	地域づくりコーディネーター養成講座@青森県三八地域・講師	斎藤

32	H30.02.02	いきいき元気な地域づくり団体交流会@青森県南部町・講演	斎藤
33	H30.02.07	近江八幡市安寧のまちづくりワークショップ・講演	斎藤
34	H30.02.19	山形県村山地域・地域未来フォーラム@山形県米沢市・講師	斎藤
35	H30.02.20	大分県日田市天瀬地区・講演	斎藤
36	H30.02.20	地域づくりフォーラム@大分県日田市・講演	斎藤
37	H30.02.25	きらり斎川笑アップ塾@宮城県白石市・講師	斎藤
38	H30.02.26	小規模多機能自治研修会@宮城県石巻市・講師	斎藤
39	H30.03.01	新潟県・市町村職員向け集落支援員研修・講師	斎藤
40	H30.03.02	村上地域振興局・新規就農者研修・講師	斎藤
41	H30.03.03	みやぎNPO経営ゼミ・フィールドワーク研修・講師	大滝
42	H30.03.12	たかねまちづくり協議会広報部会研修会・講師	能登谷
43	H30.03.17	地域まちづくり人材育成講座@札幌市・講師	斎藤
44	H30.03.21	小さな拠点・地域運営組織フォーラム@鹿児島県薩摩川内市・講演	斎藤
45	H30.03.23	ソーシャルビジネスセミナー・事例発表	斎藤
46	H30.03.29	住民アンケート報告会@関川村議会	斎藤
47	H30.04.28	古館地区・小規模多機能自治研修@岩手県紫波町・講師	斎藤
48	H30.05.10	小規模多機能自治フォーラム活動紹介・パネラー	佐藤
49	H30.05.22	新潟県労働金庫・推進委員長会議・講師	斎藤
50	H30.05.23	市町村アカデミー@千葉県幕張市・講義	斎藤
51	H30.06.27	荒川中学校職場体験前マナー講座・講師	能登谷

【その他事業】

1. 物販事業

事業区分：自主事業

実施期間：平成29年7月～平成30年6月

内 容：書籍委託販売を実施

実 績：まちあるきスタイルブック 1冊
ソシオ・マネジメント3号 1冊

【NPO 法人の運営／個人活動】

1. 理事・事務局の個人活動

※以下は、個人としての対応ではあるが、都岐沙羅パートナーズセンターの理事・事務局スタッフとして活動・出席したものである。

1) 講師 (18 件)

	活動日	活動内容	活動者
1	H29.08.29	新潟県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会研修会・講師	斎藤
2	H29.08.30	新潟県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会研修会・講師	斎藤
3	H29.10.14	流域ネットワーク地域交流会@高根・講演	斎藤
4	H29.10.16	横浜市保土ヶ谷区コミュニティセンター職員研修・講師	斎藤
5	H29.10.19	みさとねっとスキルアップ講座@福島県会津美里町・講師	斎藤
6	H29.10.25	新潟リハビリテーション大学・特別講義	斎藤
7	H29.10.30	リノベーション高遠まちづくり塾@長野県高遠市・講師	斎藤
8	H29.11.16	みさとねっとスキルアップ講座@福島県会津美里町・講師	斎藤
9	H29.11.29	新潟県地域づくりセミナー・スタッフ	斎藤
10	H29.12.02	C B N 20 周年記念シンポジウム・事例発表	斎藤
11	H29.12.21	村上市職員研修・コーディネーター	斎藤
12	H30.01.24	市町村アカデミー@千葉県幕張市・講義	斎藤
13	H30.02.08	滋賀県立大学・特別講義	斎藤
14	H30.02.26	中間支援組織の協働研修@宮城県石巻市・講師	斎藤
15	H30.06.04	新潟県地域政策課・地域づくりサポートデスク派遣@小千谷市	斎藤
16	H30.06.05	小規模多機能自治推進ネットワーク会議・研修会@東京	斎藤
17	H30.06.06	小規模多機能自治推進ネットワーク会議・研修会@東京	斎藤
18	H30.06.19	山北中学校総合学習・ゲストティーチャー	佐藤

2) 会議等への出席 (76 件)

	出席日	内容	出席者
1	H29.07.03	県立村上中等教育学校・評議員会	斎藤
2	H29.07.04	新潟県地域政策課・地域づくり意見交換会	斎藤
3	H29.07.06	新潟県地域政策課・地域づくり意見交換会@中越地区	斎藤
4	H29.07.10	新潟県地域政策課・地域づくり意見交換会@上越地区	斎藤
5	H29.07.27	新潟県地域政策課・地域づくり意見交換会	斎藤
6	H29.08.01	新潟県地域政策課・地域づくり意見交換会	斎藤
7	H29.08.07	総務省・地域運営組織の形成拡大に関する研究会	斎藤
8	H29.08.27	宮城県川崎町支倉地区・講演	斎藤
9	H29.08.28	厚労省・生活支援体制整備事業と地域づくりの連携に関する研究会	斎藤
10	H29.08.30	あさひまつり実行委員会	忠
11	H29.08.30	柏崎市元気なまちづくり事業補助金・中間報告会	大滝
12	H29.09.07	新潟県地域政策課・OJT 研修スタートアップ研修	斎藤
13	H29.09.11	総務省・地域運営組織の形成拡大に関する研究会・現地視察	斎藤
14	H29.09.12	総務省・地域運営組織の形成拡大に関する研究会・現地視察	斎藤
15	H29.09.21	地域再生研究センター・山辺里まち協ヒアリング同行	斎藤
16	H29.09.22	地域再生研究センター・砂山まち協ヒアリング同行	斎藤
17	H29.09.25	荒川パーキング活性化協議会	忠
18	H29.10.04	道の駅朝日拡充基本計画検討会	鈴木
19	H29.10.06	あさひフォトコンテスト審査委員	佐藤
20	H29.10.16	村上市第2次男女共同参画計画策定委員会	村山
21	H29.10.17	総務省・地域運営組織の形成拡大に関する研究会	斎藤
22	H29.10.22	あさひまつり	忠
23	H29.11.01	厚労省・生活支援体制整備事業と地域づくりの連携に関する研究会	斎藤
24	H29.11.03	村上市褒賞・受賞式	忠
25	H29.11.07	シン・シエンシャ会議@新潟村上	斎藤

26	H29.11.08	シン・シエンシャ会議@新潟村上	斎藤
27	H29.11.09	新潟ろうきん福祉財団・地域づくりセミナー	忠・大滝・斎藤・鈴木
28	H29.11.10	月間コロブス・取材対応	忠・斎藤
29	H29.11.27	村上市第2次男女共同参画計画策定委員会	村山
30	H29.11.29	村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会	忠
31	H29.11.29	小規模多機能自治推進ネットワーク会議・ブロック会議	斎藤
32	H29.12.05	災害時ネットワーク検討会議	佐藤
33	H29.12.08	総務省・地域運営組織の形成拡大に関する研究会	斎藤
34	H29.12.18	あさひまつり実行委員会	忠
35	H29.12.19	村上市第2次男女共同参画計画策定委員会	村山
36	H29.12.20	村上市社会福祉協議会評議員会	忠
37	H29.12.26	ソーシャルファイナンスセミナー	斎藤
38	H29.12.28	平野歩夢選手壮行会	忠
39	H30.01.15	にいがた「なりわいの匠」認定審査会	忠
40	H30.01.17	厚労省・生活支援体制整備事業と地域づくりの連携に関する研究会	斎藤
41	H30.01.24	荒川パーキング活性化協議会	忠
42	H30.01.26	総務省・地域運営組織の形成拡大に関する研究会	斎藤
43	H30.02.08	いわふね青年会議所・新年会	忠
44	H30.02.09	新潟県地域政策課・地域づくり交流会	斎藤
45	H30.02.16	村上市第2次男女共同参画計画策定委員会	村山
46	H30.02.28	平野歩夢後援会通常総会	忠
47	H30.03.09	村上市林間ワサビ生産拡大検討会	忠
48	H30.03.12	荒川パーキング活性化協議会	忠
49	H30.03.15	日治道勉強会	能登谷
50	H30.03.21	平野歩夢選手報告会・祝勝会	忠
51	H30.03.27	新潟県地域政策課・地域づくり意見交換会	斎藤
52	H30.03.28	村上市社会福祉協議会評議員会	忠
53	H30.04.03	新潟経済社会リサーチセンター・取材対応	斎藤
54	H30.04.07	柏崎市元気なまちづくり事業補助金・成果発表会	大滝
55	H30.04.13	新潟県地域政策課・市町村担当者向け説明会	斎藤
56	H30.04.17	働き方の多様性対応調査・報告会@東京	斎藤
57	H30.04.28	村上市制施行10周年記念式典	村山
58	H30.05.09	あさひまつり実行委員会	忠
59	H30.05.16	荒川パーキング活性化協議会	忠
60	H30.05.18	村上市観光協会総会	忠
61	H30.05.18	柏崎市元気なまちづくり事業補助金 事前審査会	大滝
62	H30.05.19	柏崎市元気なまちづくり事業補助金 公開審査会	大滝
63	H30.05.20	あらかわみらいファンド助成事業公開審査会	村山
64	H30.05.23	災害時ネットワーク検討会議幹事会	佐藤
65	H30.05.23	働き方の多様性対応調査・報告会	斎藤
66	H30.05.28	新潟県地域政策課・地域づくり研究会	斎藤
67	H30.06.01	コミュニティスクール推進委員会	佐藤
68	H30.06.01	総務省・地域運営組織の形成拡大に関する研究会	斎藤
69	H30.06.05-06	小規模多機能自治推進ネットワーク会議・研修会@東京	大滝
70	H30.06.06	小規模多機能自治推進ネットワーク会議・総会@東京	大滝・斎藤
71	H30.06.06	あさひまつり会議	能登谷
72	H30.06.20	村上市社会福祉協議会評議員会	忠
73	H30.06.22	災害時ネットワーク検討会議	佐藤
74	H30.06.23	いわふね国際交流協会講演会・総会	忠
75	H30.06.25	むらかみ「食のみらい」創造協議会 設立総会	鈴木
76	H30.06.26	県立村上中等教育学校・評議員会	斎藤
77	H30.06.28	村上市林間ワサビ生産拡大事業現地見学会	忠

3) 法人運営に関する活動

①理事会（12回開催）

H29/07/11	第1回理事会	(出席者5名・委任状出席1名／H28決算見込・H29事業計画・予算審議等)
H29/08/22	第2回理事会	(出席者5名／H29年度H29事業見込みの確認等)
H29/09/26	第3回理事会	(出席者4名・委任状出席3名／各種事業進捗状況報告等)
H29/10/26	第4回理事会	(出席者5名・委任状出席2名／各種事業進捗状況報告等)
H29/12/21	第5回理事会	(出席者5名・委任状出席1名／各種事業進捗状況報告等)
H30/01/18	第6回理事会	(出席者5名・委任状出席1名／各種事業進捗状況報告等)
H30/02/15	第7回理事会	(出席者7名・委任状出席1名／各種事業進捗状況報告等)
H30/03/29	第8回理事会	(出席者3名・委任状出席2名／各種事業進捗状況報告等)
H30/04/25	第10回理事会	(出席者5名・委任状出席1名／各種事業進捗状況報告等)
H30/05/24	第11回理事会	(出席者5名・委任状出席1名／各種事業進捗状況報告等)
H30/06/27	第12回理事会	(出席者5名・委任状出席1名／各種事業進捗状況報告等)

②三役会議：開催無し

③部会：開催無し

II 平成29年度決算報告

平成29年度 特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター 活動計算書

平成29年7月1日～平成30年6月30日

科目・摘要	金額 (円)		増 減	備 考
	当初予算	決算額		
I 経常収益				
1. 受取会費	450,000	381,000	▲ 69,000	
正会員受取会費	120,000	111,000	▲ 9,000	
賛助会員受取会費	330,000	270,000	▲ 60,000	
2. 受取寄付金	5,000	0	▲ 5,000	
3. 受取助成金等	1,960,000	1,925,884	▲ 34,116	キャリアアップ助成金/中退共助成金/利子補給
4. 事業収益 (特定非営利活動に係る事業)	18,279,360	21,150,006	2,870,646	
①住民活動支援	1,998,000	3,527,580	1,529,580	
②CB/SB支援事業	0	0	0	
③地域ツーリズム開発・プロモーション事業	1,900,000	2,061,699	161,699	
④地域づくり支援事業	8,421,360	9,343,282	921,922	詳細は別表1内訳書参照
⑤商品開発支援事業	60,000	0	▲ 60,000	
⑥情報発信事業	0	0	0	
⑦講師派遣・視察受入	1,000,000	6,217,445	5,217,445	
⑧その他	4,900,000	0		決算額は①～⑧へ算入
5. 事業収益 (その他事業)	3,000	2,600	▲ 400	詳細は別表1内訳書参照
6. その他収益	0	381	381	
受取利息	0	20	20	
受取配当金	0	300	300	
雑収入	0	61	61	
経常収益 計	20,697,360	23,459,871	2,762,511	
II 経常費用				
1. 事業費	17,970,000	19,924,420	1,954,420	
人件費	12,751,000	13,761,714	1,010,714	詳細は別表2及び財務諸表の注記を参照
その他経費	5,219,000	6,162,706	943,706	
2. 管理費	2,568,400	3,038,953	470,553	
人件費	648,400	898,140	249,740	
給与手当	566,400	562,900	▲ 3,500	事務局職員 (経理担当者)
法定福利費		50,725	50,725	労働保険・児童手当拠出金
福利厚生費		20,515	20,515	健康診断等
退職金積立		264,000		中退共積立
事業スタッフ報酬		0	0	
その他経費	1,920,000	2,140,813	220,813	
外注費	216,000	216,000	0	税理士決算業務
旅費交通費	700,000	414,960	▲ 285,040	職員業務移動交通費・事務局長交通費
理事会交通費	30,000	0	▲ 30,000	
事務用品費	3,000	1,951	▲ 1,049	
消耗品費	6,000	650	▲ 5,350	
印刷費	150,000	68,520	▲ 81,480	名刺/封筒
通信費	70,000	162,040	92,040	
使用料及び借料	3,000	9,000	6,000	
新聞図書費		4,500		
会議費	0	70,000	70,000	
保険料	38,000	38,608		NPO活動総合保険
接待交際費	0	4,492		
支払手数料	6,000	3,996	▲ 2,004	
諸会費	40,000	39,000		
租税公課	8,000	234,300	226,300	契約用収入印紙
支払利息	30,000	29,884	▲ 116	当座貸越利息
法人税・住民税及び事業税	70,000	70,062	62	
消費税納付額	550,000	768,500	218,500	
雑費	0	4,350	4,350	
3. 予備費	158,960	0		
経常費用 計	20,697,360	22,963,373	2,266,013	
当期経常増減額				
III 経常外収益				
1. 固定資産売却益		0		
2. 過年度損益修正益		0		
経常外収益 計		0		
IV 経常外費用				
1. 固定資産除却損		0		
2. 過年度損益修正損		0		
経常外費用 計		0		
経理区分振替額	0	2,400		その他事業会計→特定非営利活動に係る事業会計
当期正味財産増減額	0	496,498		
前期繰越正味財産額	1,435,099	1,435,099	0	
次期繰越正味財産額	1,435,099	1,931,597	496,498	

別表1 事業収益の内訳

種別	事業名	金額	備考	
助成	キャリアアップ助成金	1,800,000	助成：新潟労働局	
	NPO応援ローン利子補給	29,884	助成：新潟ろうきん福祉財団	
	退職金掛金助成	96,000	助成：勤労者退職金共済機構	
	計	1,925,884		
特定非営利活動に係る事業	①住民活動支援	若者チャレンジ応援プロジェクト	3,527,580	委託：村上市
	②CB/SB支援事業		0	
	③地域ツーリズム開発・プロモーション事業	村上グリーン・ツーリズム協議会事業	656,499	委託：村上地域グリーン・ツーリズム協議会
		朝日まほろば夢農園管理事業	1,405,200	委託：村上市／朝日まほろば夢農園管理組合
		関川村散策ガイドブック作成業務	0	委託：関川村観光協会／米沢街道地域づくり検討会
	④地域づくり支援事業	学校と地域を結ぶオープンセッション	400,000	事業負担金：村上市教育委員会
		青少年森林林業体験塾・企画運営	1,572,282	委託：新潟北部地域林業振興協議会
		いわふねの森啓発促進事業	1,143,720	委託：新潟北部地域林業振興協議会
		地域人材育成業務委託	2,858,760	委託：村上市
		地域おこし協力隊募集業務	1,992,600	委託：村上市
		関川村住民アンケート集計分析及び意見交換会	810,000	委託：関川村
	地域の話し合い促進事業	565,920	委託：新潟県	
	⑤商品開発支援事業		0	自主事業
⑥情報発信事業		0		
⑦講師派遣・視察受入		6,217,445	自主事業	
計		21,150,006		
その他	物販事業	2,600	自主：書籍販売	
	計	2,600		

別表2 事業費の内訳

科目	非営利事業	補助金・助成金事業	その他事業	備考
(1) 人件費				
職員給料手当	7,380,000	0		事務局職員（常勤3名）
臨時雇賃金				
法定福利費	1,031,714	0		社会保険料事業主負担分
福利厚生費				
事業スタッフ報酬	5,350,000	0		事業従事者への報酬
人件費 計	13,761,714	0	0	
(2) その他経費				
外注費	496,800	0		外部協力者への再委託
謝金	318,900	0		講師謝金
研修費	0	0		
旅費交通費	1,768,583	0		職員移動旅費等
事務用品費	36,366	0		文具、業務用ソフト使用料等
消耗品費	337,957	0		日用品等、おしゃべりCafé茶菓代
備品購入費	768,204	0		OA機器、空家調査備品
材料費	2,200	0		物品仕入
印刷費	1,220,192	0		コピー代、チラシ等印刷
会議費	178,489	0		会場使用料等
通信費	368,370	0		メール便・郵送費・電話代等
使用料及び借料	73,590	0		会場使用料
水道光熱費	230,314	0		GT推進拠点経費等
新聞図書費	74,183	0		新聞購読費、図書費
広告宣伝費	0	0		チラシ新聞折り込み料
リース料	256,608	0		コピー機リース料
保険料	12,200	0		イベント保険
荷造運賃	4,984	0		
接待交際費	0	0		
諸会費	0	0		
支払手数料	2,916	0		
租税公課	0	0		
雑費	11,850	0		
その他経費 計	6,162,706	0	0	
事業費 計	19,924,420	0	0	

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、原価基準により評価方法は総平均法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業費の区分は以下のとおりです。

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業					補助金・助成金 事業	その他の事業 物販事業	事業部門計
	住民活動 支援事業	地域ソーリス ム事業	地域づくり 支援事業	商品開発 支援事業	講師派遣・ 視察受入			
(1) 人件費								
職員給料手当	1,836,800	1,777,200	3,189,200	0	576,800	0	0	7,380,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	251,314	250,484	450,905	0	79,011	0	0	1,031,714
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業スタッフ報酬	50,000	0	2,400,000	0	2,900,000	0	0	5,350,000
人件費計	2,138,114	2,027,684	6,040,105	0	3,555,811	0	0	13,761,714
(2) その他経費								
外注費	0	0	496,800	0	0	0	0	496,800
謝金	47,000	0	190,500	0	81,400	0	0	318,900
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	31,200	100,043	433,370	0	1,203,970	0	0	1,768,583
事務用品費	614	23,926	11,826	0	0	0	0	36,366
消耗品費	125,248	66,923	145,786	0	0	0	0	337,957
備品購入費	5,345	469,531	0	0	293,328	0	0	768,204
材料費	2,200	0	0	0	0	0	0	2,200
印刷費	43,530	313,024	826,278	0	37,360	0	0	1,220,192
会議費	0	3,110	134,409	0	40,970	0	0	178,489
通信費	66,096	262,743	39,251	0	280	0	0	368,370
使用料及び借料	47,400	0	24,990	0	1,200	0	0	73,590
水道光熱費	0	230,314	0	0	0	0	0	230,314
新聞図書費	0	71,554	2,629	0	0	0	0	74,183
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料	0	256,608	0	0	0	0	0	256,608
保険料	0	4,000	8,200	0	0	0	0	12,200
荷造運賃	0	4,984	0	0	0	0	0	4,984
支払手数料	0	1,512	1,296	0	108	0	0	2,916
雑費	0	11,850	0	0	0	0	0	11,850
その他経費計	368,633	1,820,122	2,315,335	0	1,658,616	0	0	6,162,706
事業費計	2,506,747	3,847,806	8,355,440	0	5,214,427	0	0	19,924,420

3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下のとおりです。

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産	0	0	0	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産	0	0	0	0	0	0
出資金	10,000	0	0	10,000	0	10,000
合計	10,000	0	0	10,000	0	10,000

4. 借入金増減内訳

借入金増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0	0	0	0
長期借入金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書/事業費)		
事業スタッフ報酬	5,350,000	5,350,000
活動計算書 計	5,350,000	5,350,000
(貸借対照表)		
貸借対照表 計	0	0

平成29年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

平成30年6月30日時点

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産の部		1 流動負債の部	
(現金・預金)		短期借入金	0
現金	152,385	前受金	0
普通預金	3,725,709	預り金	218,917
(売上債権)		未払金	899,080
未収金	0	未払法人税	70,000
(その他の流動資産)		未払消費税	768,500
立替金			
仮払金	0	負債合計	1,956,497
流動資産合計	3,878,094		
2 固定資産合計		III 正味財産の部	
出資金	10,000	前期繰越財産	1,435,099
固定資産合計	10,000	当期正味財産増減額	496,498
		正味財産合計	1,931,597
資産合計	3,888,094	負債及び正味財産合計	3,888,094

平成29年度 財産目録

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

平成30年6月30日時点

科目・摘要	金額	金額
I. 資産の部		
1) 流動資産の部		
現金預金		
現金	152,385	
普通預金 (村上信用金庫本店)	3,371,475	
普通預金 (新潟労働金庫村上支店)	354,234	
		3,878,094
未収金	0	0
出資金	10,000	10,000
		3,888,094
流動資産の部 合計		
2) 固定資産の部	0	0
固定資産の部 合計		
資産の部 合計		3,888,094
2 負債の部		
1) 流動負債の部		
預り金	218,917	218,917
源泉税/雇用保険料/社会保険料		
短期借入金	0	0
新潟労働金庫村上支店		
未払法人税	70,000	70,000
未払消費税	768,500	768,500
未払金	584,400	
6月分給料		
職員移動費	12,875	
その他	144,709	
社会保険料	157,096	
		899,080
流動負債の部 合計		1,956,497
2) 固定負債の部	0	0
固定負債の部		
負債の部 合計		1,956,497
3 正味財産の部		
正味財産		1,931,597

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター
理事長 忠 隆司 様

私たちは、平成 29 年 7 月 1 日から平成 30 年 6 月 30 日までの会計監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

会計監査について、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検査した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく表示しているものと認める。

- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

平成 30 年 7 月 17 日

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

監 事

梅田 久子



監 事

大滝 国志



平成29年度 事業報告及び決算報告

【概要】2018年度通常総会での説明資料



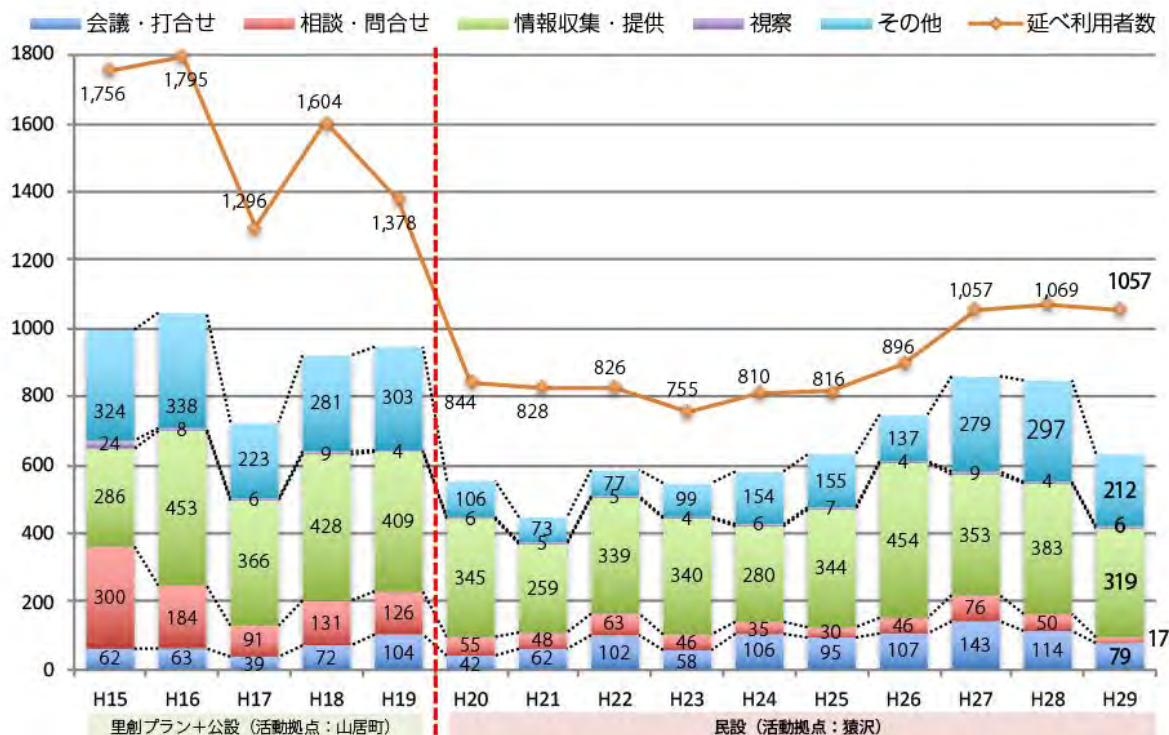
特定非営利活動(NPO)法人
都岐沙羅パートナーズセンター
つぎざら
Iwafune, Niigata



1. 住民活動支援

①住民活動支援窓口の開設（自主事業）

利用件数：633件（前年比215件減）／利用者数：1,057人（前年比12人減）



地域内に多様な交流・相談機会が増えたことが利用件数減の要因と推測。ある意味、地域力向上の証!?

1. 住民活動支援

②街なか拠点の運営協力（自主事業）

利用状況は前年度とほぼ同水準。

	H26	H27	H28	H29
利用者数（人）	817	1,874	1,875	1,887
利用団体数（団体）	6	15	11	18
利用回数（回）	67	130	119	130
（利用目的）コミュニティスペース	19	37	36	29
各種教室	12	22	29	27
イベント開催	7	36	34	37
会議	4	12	16	33
サークルでの活用	2	7	1	3
視察対応	2	0	2	1
その他	21	16	1	0



1. 住民活動支援

③村上市若者チャレンジ応援プロジェクト（委託）

1) おしゃべりCafe等の実績



開催回数 **12** 回（前年度比92%）

延べ参加者数 **192** 人（前年度比42%）

成果①

地域を巻き込むチャレンジプロジェクトが行われるようになった。

- 関係した地域団体・企業：10 団体
- 40 代以上の参加人数：11 名
（講師等含む）

成果②

マジCafe、スキルアップCafeを開催したことで、新たな人材が発掘できた。

- 3 種類全ての Cafe に参加した人数：8 人
- 2 種類の Cafe に参加した人数：7 人
- 1 種類のみ Cafe に参加した人数：58 人

2) チャレンジプロジェクトの実績

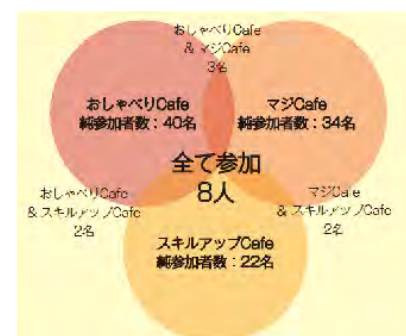


開催回数 **6** 回（前年度比66%）

延べ参加者数 **18** 人（前年度比69%）

伝統文化イベント2回/観光イベント1回/交流イベント3回

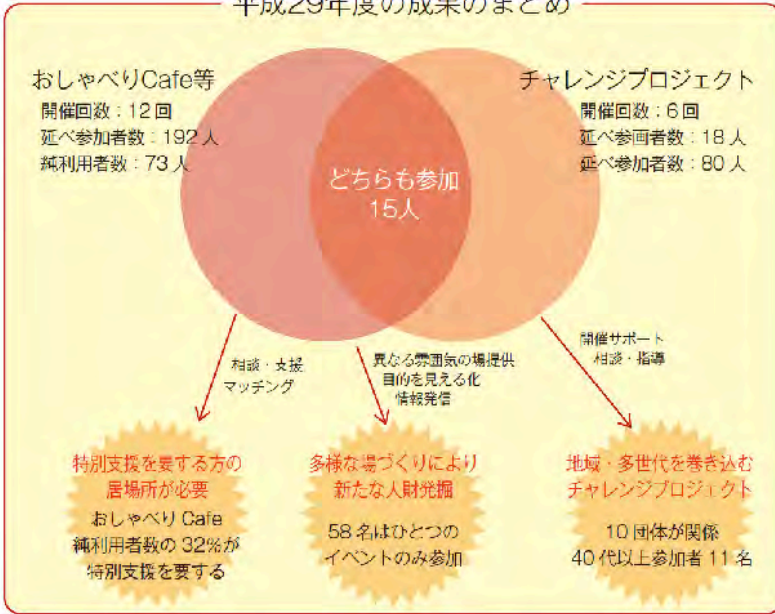
延べ参加者数 **80** 人（前年度比109%）



1. 住民活動支援

③村上市若者チャレンジ応援プロジェクト（委託）

平成29年度の成果のまとめ



4年目を迎え、大きく参加者層が変化してきた。これまで参加していたメンバーのほとんどが卒業し、**新たな参加者層へと入れ替わりが見られた1年**だった。

時間帯についても夜開催に変更したため、**子ども連れの参加者が減り、逆に独身男女が増え**、おしゃべりCafeの雰囲気が以前とは異なるものになった。

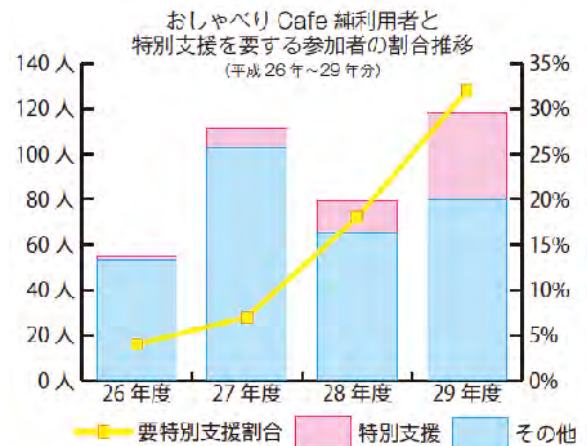
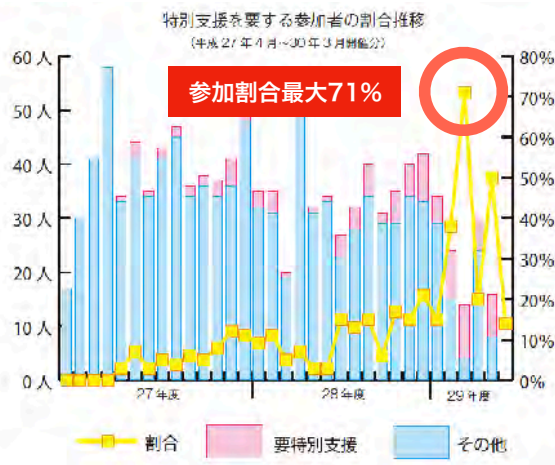
昨年度と同様のおしゃべりCafeを求める声は多いものの、新たな可能性を探る大事な1年となった。



1. 住民活動支援

③村上市若者チャレンジ応援プロジェクト（委託）

特別な支援が必要な参加者の割合が増え、居場所が求められている現状が浮き彫りになった。



おしゃべりCafeが地域との接点になり、参加したことで人とのコミュニケーションの楽しさを覚え、友人を作り余暇を共に過ごすことや仕事への意欲が出るなどのプラスの効果が見られた。

一方で、おしゃべりCafeは“特別な支援を要する人の居場所”という異なったイメージが拡散してしまい、参加者は減少。

居場所化傾向が見られたおしゃべりCafeについては大幅に回数を減らし、参加者層をさらに広げるために新たな企画であるマジCafeとスキルアップCafeに重きを置くことで対応。

特別な支援を要する方の社会参画の入口としての場は、専門機関等の連携により別に構築していくことが必要。

2. コミュニティビジネス支援

29年度は実施せず

3. 地域ツーリズムの開発・プロモーション

① 2組織の事務局を受託

- 村上地域グリーン・ツーリズム協議会
- 朝日まほろば夢農園管理組合

② 地域外でのプロモーション活動

- 首都圏でのプロモーションイベント：5回
- 村上地域内での誘客イベント：1回

③ 研修会の開催

- 体験受け入れ研修：1回
- ツアー組み立て等研修：3回



3. 地域ツーリズムの開発・プロモーション

④ モニターツアーの実施

- モニターツアー：4回
※うち3回はインバウンドツアー
ツアー参加者数：39名
- 朝日まほろば夢農園
のべ利用者数：318人
のべ交流イベント参加者数：95人



【地域ツーリズム関連の29年度実績】

事業を通じて生み出した交流人口

1,752人

<経年推移> (H28) (H27) (H26) (H25) (H24)
1,479人 ← 1,458人 ← 1,245人 ← 1,300人 ← 1,453人

※地域外でのプロモーション活動 **H29** 6回 ← H28 7回 ← H27 7回 ← H26 2回

※研修会の企画・参加 **4回** ← 3回 ← 4回 ← 5回

※H29のべ参画事業者数：地域内122人/地域外32名

⑤ ガイドブック作成支援

- 関川村散策ガイドブックvol3の原稿作成・編集

4. 地域づくり事業のコーディネート

① 多様な主体が参加した交流機会の創出

- 学校と地域を結ぶオープンセッション（通算12回目）

【29年度実績】	H29	H28	H27	H26
開催回数	1回 ←	2回 ←	3回 ←	2回
参加者数	130人 ←	421人 ←	285人 ←	183人



② 農林業振興支援

- 青少年森林林業体験塾・企画運営

参加者数：17人（うち1人が林業関連職種に就職）

※H28：15人（うち4人 // ）

H27：12人（うち4人 // ）

H26：14人（うち4人 // ）

- 村上市いわふね林業塾・企画運営

参加者数：53人（H28：25人）

- いわふねの森啓発促進事業（PR用のDVD作成）

- 県北地域林業成長産業化地域構想策定業務



4. 地域づくり事業のコーディネート

③ まちづくり協議会・地域組織支援

- 地域づくり組織・活動発表会（自慢大会）の開催

開催回数：1回／参加者数：約150人

- 研修会等への講師派遣（村上市・関川村）

のべ派遣回数：19回

のべ参加者数：約500人

（内容）住民アンケート&意見交換会：17回

小規模多機能自治の勉強会：1回

協議会役員向け研修：1回

- 住民アンケート実施サポート（8地区）

総配布数：約10,000通

回収数：7,884通（回収率75%以上）

- 活動分析レポート作成（村上市17組織）



総支援件数 **20**件 総参加者数 約**650**人

4. 地域づくり事業のコーディネート

④地域おこし協力隊の募集支援

- 村上市での地域おこし協力隊募集に関する支援
事業説明会 : 1回 (朝日地区)
募集チラシ作成・配布 : 5種類/16カ所で配布
合同説明会参加 : 2回
インターンシップ受入支援 : 2回 (山北地区)

●地域おこし協力隊同士の情報交換会 (2回)

【29年度実績】

最終募集数 : 8名



一次書類選考通過者13名

最終面接者11名 (応募重複含) 2名辞退

最終採用決定 : 6名



4. 地域づくり事業のコーディネート

⑤情報発信事業

- むらかみ元気マガジンの制作 (2回)

⑥学校の総合学習支援

- 村上中等教育学校5年生への出前授業 (5回)
- 荒川中学校職場体験前マナー講座 (1回)
- 山北中学校総合学習・ゲストティーチャー (1回)



5. 商品開発・販路開拓支援

29年度は実施せず

6. 情報受発信

- WEBページ ※括弧内は前年比
訪問者数 5,070 (123↑)
ページビュー 11,669 (839↓)
モバイルアクセス 20.3% (3.7%↑)

- ブログ
訪問者数 5,594 (713↓)
ページビュー 47,570 (8,005↑)
- SNS
Facebook : 872 いいね! (92↑)

7. 講師派遣・視察受入・会議出席

- 視察受入：9件／のべ77人
- 講師派遣：69件
 - 地域内：12件
 - 県内：3件
 - 県外：54件
- 会議等への出席：77件



8. 物販

- 地域づくりに関連する書籍の委託販売
 - まちあるきスタイルブック 1冊
 - ソシオ・マネジメント3号 1冊



29年度の総括

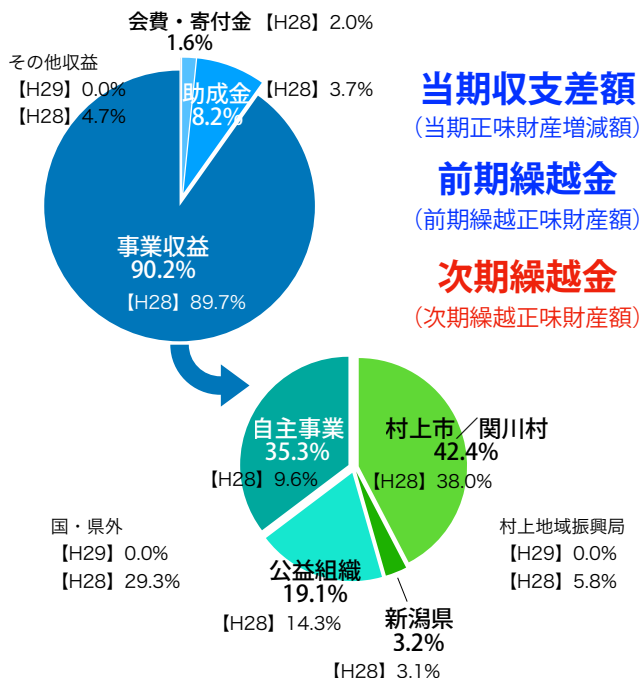
- 若者支援・林業体験は着実に成果があがり、当初の予定を超えて事業が継続中。より大きな成果を生み出すために、日々、内容の進化を行いつつ、新たな可能性も模索し続けた1年であった。ただし、経年劣化の兆候が現れている事業もあり、こうした事業は枠組みからの根本的な見直しが課題である。
- 地域外での継続的なプロモーション活動が着実に実を結びつつあり、地域外での動きやインバウンドの取り組みなどが、昨年よりもさらに活発化した。しかし、まだ実感できるほど具体的な誘客に結びついていないことから、引き続き取り組みの継続が必要である。
- まちづくり協議会への支援活動が昨年よりもスケールアップ。約1万人規模の全住民アンケートが実施され、課題解決型の取り組みが地域内に着実に増えて始めた。「住民自治の進化」に向けての歩みは、昨年よりもさらに前進した。

平成29年度決算

収入

経常収益：23,459,871円

前年比：1,991,228円↗



当期収支差額
(当期正味財産増減額)

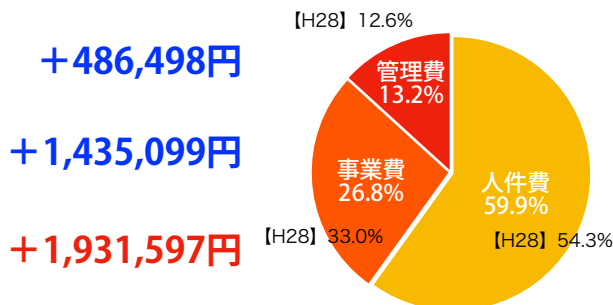
前期繰越金
(前期繰越正味財産額)

次期繰越金
(次期繰越正味財産額)

支出

経常費用：22,963,373円

前年比：1,997,639円↗



平成29年度決算

収入の推移 (直近4力年)

	H26	H27	H28	H29
会費・寄付金	1,624千円 (10.1%)	428千円 (2.5%)	425千円 (2.0%)	381千円 (1.6%)
助成金	2,000千円 (12.5%)	557千円 (3.2%)	795千円 (3.7%)	1,926千円 (8.2%)
事業収益	12,411千円 (77.4%)	16,190千円 (94.3%)	19,249千円 (89.7%)	21,153千円 (90.2%)
その他	1千円 (0.0%)	7千円 (0.0%)	1,000千円 (4.6%)	0千円 (0.0%)
計	16,036千円	17,182千円	21,469千円	23,460千円

支出の推移 (直近4力年)

	H26	H27	H28	H29
人件費	8,006千円 (56.6%)	9,318千円 (57.0%)	11,392千円 (54.4%)	13,762千円 (59.9%)
(内常勤職員分)	5,821千円 (48.6%)	7,169千円 (43.9%)	6,556千円 (31.3%)	8,412千円 (36.6%)
(内事業スタッフ報酬)	1,465千円 (8.0%)	2,149千円 (13.1%)	4,836千円 (23.1%)	5,350千円 (23.3%)
事業費	5,094千円 (29.3%)	4,814千円 (29.4%)	6,926千円 (33.0%)	6,162千円 (26.8%)
管理費	1,853千円 (14.1%)	2,224千円 (13.6%)	2,648千円 (12.6%)	3,039千円 (13.2%)
計	14,953千円	16,356千円	20,966千円	22,963千円